



2008NTTジャパンカップ第10戦村上・笹川流れ大会直前情報 明日を担う若手の台頭に注目

全日本女子エイジ別選手権出場の大塚、平松、松本、小田、宗田が出席

9月27日(土)、新潟県村上市のクリエート村上で、村上市の瀬波海岸、名勝笹川流れ、と村上市内の特設コースで28日(日)に開催される2008NTTトライアスロンジャパンカップ第10戦・2008村上・笹川流れ国際トライアスロン大会に先立ち、出場選手の記者会見が行われた。

本大会はジャパンカップシリーズの終盤戦の最初の大会であり、また、今年全日本女子エイジ別選手権も同時に開催される。

記者会見に出席したのは、エリート女子は佐藤優香(日本橋女学館高校)と中島千恵(トーションパートナーズ・チームケンズ)、男子は昨年優勝の犬童太一(東京ヴェルディ)。

そして、女子エイジ別選手権出場の大塚真弓(愛知県協会)、平松智子(愛知県協会)、小田智子(東京都連合)、宗田恵世子(東京都連合)の7名。司会は、鈴木貴里代

JTU理事・国体委員長。



記者会見には8選手が出席した。左から宗田、平松、中島、佐藤、犬童、大塚、小田の各選手。司会は、鈴木JTU理事

佐藤 優香

トーションパートナーズ・チームケンズ



合宿を重ねてここまで来た。明日はその結果を出せるように、また、日本選手権につながるような戦い方ができるようにレースがしたい。スイムで差をつけ、バイクで集団になると思う。後ろのバイクの集団に追いつかれないように逃げて、ラン勝負したい。

犬童 太一

東京ヴェルディ



明日の大会で5回目の出場。この大会とは相性がよく、年々いい成績になり、昨年は優勝できた。今年の目標は2連覇。しかし、ほかに強い選手がたくさんいるので、挑戦者のつもりで戦う。明日は、バイクで逃げるのは難しい。ランが得意なので、最後のラン勝負に持ち込みたい。

JTU Official Sponsors & Official Partners



選手の紹介があった後、レースに対する抱負がそれぞれの選手から語られた。

明日のスタートは、エリート男子が午前9時30分、エリート女子が同35分、国際トライアスロン大会が同50分となっている。

結果配信は、午後2時ごろから。

中島 千恵

トーションパートナーズ・チームケンズ



ここ2年は出ていないが、トライアスロンをはじめたエイジのころからこの大会には出ている。ランが苦手なのだが、この大会ではランの成績がいつもベストタイムを出している。ランコースが変わったが、ランの練習もたくさんつけているので、日本選手権につながる走りができばうれしい。



8名の選手たちは、明日の天候を気遣う。デュアスロンへの変更もある

大塚 真弓

愛知県協会



初めての参加になる。バイクで日本海の風景を楽しみながら、フィニッシュしたい。来年は就職活動をしなければならないので、国体に出られるかは分からない。ここにくる前にインターネットで、村上に美味しいものを調べたときに笹団子が目についたので、おみやげにしたい。

平松 智子

愛知県協会



昨年は、天候もよく、ラン勝負になってきつかった。今年は、あまりレースに出ていないが、精一杯がんばる。来年の国体にはぜひ出場したい。村上名産の鮭や酒がおいしく、家族からおみやげを期待されている。毎年、いろいろな楽しみを探して、この大会に参加している。

小田 智子

東京都連合



7年連続で出場している。シーズンの締めくくりのレース。明日はデュアスロンになるかもしれないが、実力が出せるように頑張る。来年の国体は、体力が許す限り出たい。東京生まれの東京育ちなので、日本海側を走ることはとても魅力がある。村上牛やお米がおいしい。

宗田 恵世子

東京都連合



一昨年から3年続けて出場している。楽しみながらトライアスロンをやっているが、昨年は運良く優勝できた。トライアスロンは、石垣島大会や佐渡大会に出ている。日本のいろいろなところに行っている。全国で楽しめる場所を探している。レースが終わってからの温泉が楽しみ。

JTU Official Sponsors & Official Partners

